

目的・取組の概要

【課題・背景】

- 第4次産業革命の成果を、大企業から中小企業、中央から地方へと確実に届けることが必要。
- ものづくり、農業、建設等の現場において担い手の高齢化や後継者不足が深刻化しており、現場のノウハウの承継が急務。
- IoT時代における社会的課題解決に必要な、業種や職域にとどまらない横断的なビジネス連携が不足。
- こうした中、地方では地域課題を解決するIoTビジネスの創出を目指す「地方版IoT推進ラボ」（九州・沖縄12地域）の取組が始動。また、九州地域戦略会議において、第4次産業革命“Kyushu4.0”を積極的に推進することを宣言（H29.5.24）。さらに、九州経済産業局では、九州地域において、IoT利活用を促進し、社会的課題の解決とIoTビジネスの創出を図るため、「九州IoTコミュニティ」を設立予定。
- 九州・沖縄Earth戦略の実行を更に加速させるためには、IoT推進への取組が不可欠。

【目的・取組】

このため、Earth戦略の横断的取組としてIoT推進を位置づけるとともに、九州IoTコミュニティを核として、地方版IoT推進ラボをはじめ、国や自治体、民間団体等の様々なIoTの取組と有機的連携を図り、九州の全産業・全地域でIoTの利活用による生産性向上や新しいサービスの創出を目指す「九州IoT推進プロジェクト」を、新たな戦略プロジェクトとして提案する。

活動計画

設定目標

- 実施期間：平成29年度～
- 推進組織：九州IoTコミュニティ（本年7月末設立予定）
（事務局：九州経済産業局 ・（一財）九州地域産業活性化センター）

効果

- オール九州でのIoT推進の意識醸成
- 各IoT推進機関との連携による課題の共有、ビジネスチャンスの拡大



実証ラボイメージ

目指す成果

- 生産性の向上、新商品・新サービスの創出、社会的課題の解決
- 中小企業のIoT利活用の促進

将来像

- 九州発IoTビジネスの国内外への展開
- 九州のものづくり企業の競争力強化

九州IoTコミュニティの活動

活動内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度以降
①先進事例等情報提供 （セミナー、先進企業見学会等）	→		
②ビジネスマッチング （ニーズ、シーズ発表、テーマ別研究）	→		
③実証ラボの整備・活用推進 ・概念設計・運用モデルの検討 ・各主体による計画策定・整備	→	→	
④人材育成 ・企業人材各層の教育研修 ・トレーナー養成プログラム	→		

◆29年度事業（予定）

- ・九州IoTコミュニティ設立記念キックオフイベント（基調講演・交流会等）
- ・先進企業見学会（11月頃）
- ・ビジネスマッチング（ニーズ・シーズ発信会）（1月頃）
- ・実証ラボ概念設計検討会（3回開催）
- ・企業人材各層（経営者層、技術幹部、現場担当）セミナー（3回予定）等

◆来年度以降の事業計画

- ・情報提供・ビジネスマッチング・人材育成（トレーナー養成プログラムの展開）
- ・実証ラボの各実施主体による計画策定及び事業化
- ・地方版IoT推進ラボの広域連携事業の検討 等